

きせつはめぐるよ

春から夏、秋、そして冬。
それぞれの楽しみ、それぞれの物語。



『カルちゃん エルくん ねむいねむい』

いわむら かずお／作 ひさかたチャイルド



ぽかぽかと気持ちのいい春。かえるのエルくんは、カルちゃんに起こされてもちっとも起きません。すみれが咲いて、あけはちょうが飛んできて、エルくんは「ねむい ねむい」。

繰り返しのことばのリズムが心地よく、四季の美しさも楽しめるシリーズの一冊です。

『ふゆじたくのおみせ』 ふくざわ ゆみこ／さく 福音館書店

森が色づく頃、「ふゆじたくのおみせ」が開店しました。仲良しのクマさんとヤマネくんは、お互いにセーターとチョッキを贈ろうとドングリ集めをします。

2匹の友情から森の仲間たちの心づかいまでが、柔らかいタッチで描かれています。



『なつはうみ』

内田 麟太郎／文 村上 康成／絵 偕成社



とんでもなく暑い夏。ツキノワグマもタヌキもキツネも、山のみんなは暑さでふらふら。「うみへ、いくぞー」

前半のいかにも暑そうなオレンジ色と、海の涼しげな青い色がどちらも夏らしい、元気いっぱいの絵本です。

『きらきら』 谷川 俊太郎／文 吉田 六郎／写真 アリス館

いったい誰がどうやって作ったのだろう？思わずそう思ってしまうような美しい雪の結晶たち。不思議にどれも六角形ですが、少しずつ違って、それぞれに美しい。

自然の神秘とそれに添えられた谷川俊太郎さんのことばの美しさ、新鮮さが楽しめる絵本です。



～その他にも～

『おじさんのかさ』・

佐野 洋子／作・絵 講談社

『サリーのこけももつみ』・

ロバート・マックロスキー／文・絵 石井 桃子／訳 岩波書店

『たんぽぽ』

甲斐 信枝／作・絵 金の星社

『にぐるま ひいて』

ドナルド・ホール／ぶん バーバラ・クーニー／え もき かずこ／やく ほるぷ出版

『パパ、お月さまとって!』

エリック＝カール／さく もり ひさし／やく 偕成社

『まどから★おくりもの』

五味 太郎／作・絵 偕成社